



完全保存版 「自然素材住宅塾」



今の住まいと将来の住まいに役立つ情報満載

こんにちは。駿河屋の九代目当主一樹です。

今年の夏も暑かったですね～。その暑さの中も、子育ては変わりません。熱中症に気をつけながら、夏ばてにも負けず走り回る子育てママは本当にお疲れ様でした！

それでは、今月も子育てママにお役にたてる、大切なこと、発信します！

【2世帯住宅もアリかも】

子育てママは毎日忙しく、家事をこなしたり、幼稚園へお迎えにいったりお疲れ様です。自転車の前と後ろと、さらには抱っこ紐で3人を運搬している？ママをみると、なんだか拝みたくなくなってきてしまうのは僕だけでしょうか（笑）この厳しい時代に小さな命を大切に育てるということは、子育てってなんて尊い事なんだろうとつくづく思います。

そんな日々忙しい子育て、さらにはお仕事をされているママもいたり、トイレの掃除や食器洗いが少し滞ったら、パパは率先して働くことも「おもしろい」かなと思います。

そうした時代の今、家探しも大変です。ネットでの情報収集も何が本当かわからないし、不動産探しも一件一件問い合わせをして、現地に見に行くことも大変。そんなとき、ふと実家の両親との暮らしもアリなんじゃないか。と、ちょっと考えてみてはいかがでしょうか。

政府は2世帯住宅や近居を後押しする政策方針を決定したことにより、そうした住まい方を後押しする補助金や税制をスタートさせました。ここでは詳しい話しはしませんが、世の中がそうした方向に進んでいるということを知っておいて下さい。

なぜかという、現代社会には2世帯住宅で暮らす人たちが増えることで、問題改善やなど良い方向に向かうであろう問題が、いくつかあると考えられているからです。

それは「生活費」と「共働きによる子育ての問題」と「介護」です。

2世帯住宅のメリットは「住宅建築費を折半できる」「高熱費を折半できる」「祖父母による子育て支援」「孫の存在による祖父母の生き甲斐」「女性（育児中）の活躍」「看病・介護の安心感」「補助金や減税の充実」など沢山のメリットがあります。

なにより2世帯住宅の一番の良さは、「3世代が一緒に住む」ということです。僕も3世代9人家族で幼い頃を過ごしましたが、親の兄弟もすぐ近所に住んでいて、子供時代の僕の逃げ場所が沢山ありました。

子育ては多くの大人が関わるのが大切ですし、子供の社会性も大いに育みます。なので、2世帯住宅は「住まいのありかた」「子育てのありかた」として、とても良い住まいだと思います。

しかし、しっかりと事前に打ち合わせや、世代ごとの関係性を築いていないと、とても住みづらくなる事もあります。家族の距離感にお互いの世帯の相違があると、うまく距離感がとれずストレスの原因になったりもします。

2世帯住宅はお互いの話し合いをとことんすることが大事ですし、話し合いには日頃からのコミュニケーションがとっても大切です。

また、ママのご両親と同居をすることに了承するパパも増えているそうです。

一度「2世帯住宅」を考えてみるのも良いかもしれませんね。

【あとがき】

今年から不動産業を始めたのですが、僕自身「宅建士」の資格をもっていないので、スタッフに負けられないように合格に向けて猛勉強中です！その為、大好きな山にいったり、ライフスタイルのトライアスロンも休眠中にして頑張ってます。そういえば、「お前が行ける高校はない」と生活指導の先生に言われた中2から、偏差値を0×上げた時も、大好きなエレキギターをしまい込んで猛勉強したのを思い出します。その時は食べる事だけが楽しみで20kg太ったんですよ〜。。。死亡寸前まで勉強して脂肪たっぷりで志望校に合格！柔道で減量の経験があったので、その後すぐに元の体重に戻りました。今は運動しなくても太らないように、炭水化物を取らずに勉強ばかりしていますが、早くカツカレーを思い切り食べたいです(ë_ë)

家づくりをきっかけに「体と心がよろこぶ暮らし」を考える

創業 1657年 株式会社駿河屋 〒131-0033 東京都墨田区向島 1-24-16

TEL03-5637-1179 <http://www.surugaya-life.jp>

